

防災訓練（不審者対応訓練）



**警察が来るまで離れず、
逃がさず確保します！！**



子供たちは、気配を消して静かに待っていました



この訓練を通して、大事なことを指導しました！！

- ①訓練の意義と真剣に取り組むことの大切さを理解させる。
 - ②不審者侵入時の避難行動について周知させる。一時避難場所は内鍵のある教室、特別教室、体育小屋前。教室や特別教室では、教師の指示で窓や内鍵を閉める。
 - ③不審者侵入時の安全な行動について知らせておく。
 - 1、不審者を校地内・校舎内で発見した場合は、すぐに近くの職員に知らせること。
 - 2、不審者には決して近づかず、静かに安全な場所に避難すること。
 - 3、普段から非常時のことを考え、校内放送は注意して聞き、指示に従うように指導しておく。
 - ④「おさない・かけない・しゃべらない・もどらない・ちかよらない」の合い言葉について周知させる。自分の存在を隠すため、特に『しゃべらない』を徹底する。
- ※ なお、授業中や休み時間の対応の仕方について以下のことを指導しました。
→担任や担当教員の指示に従い、危険な状態を脱するまで一時避難場所で静かに待つ。